

東久留米市中学校授業改善研究会（第三回英語部会）

平成19年9月19日
東久留米市立西中学校

司会 _____（大門中）
記録 _____（中央中）

1 研究テーマ

「生徒の意欲を引き出す授業づくりを目指して」

2 授業改善研究会の予定

第1回 平成19年5月30日（水）

第2回 平成19年6月20日（水） 研究授業・研究協議
研究授業【授業者 荒光 真衣先生（久留米中）】
司会 東中 記録 南中

第3回 平成19年9月19日（水） 研究授業・研究協議 研究授業【授業者 上提 郁香先生（西中）】 司会 大門中、記録 中央中

第4回 平成19年 月 日（ ） 研究授業・研究協議
研究授業【授業者 西 伸一郎先生（下里中）】
司会 _____、記録 _____

第5回 平成20年2月13日（水） 講演会

3 speaking の指導に必要なこと

- ・ teacher center から student-centered に。
- ・ skill-getting から skill-using に。
- ・ question and answers , 暗唱, dialogue = pattern practice → communicative competence の修得
- ・ How to speak is important and what to say is more important.
- ・ Audience situation（聴衆場面）をつくり交互に発表させ、相互に批評させる。
- ・ Show and talk と One minute impromptu talk
- ・ 小さな errors を指摘したりせず、出来る限り褒め、encourage することを忘れない。

4 授業考察のポイント

【経過分析】

- (1) 学習は指導案のとおり進められているか。
- (2) 生徒が指導案のとおり反応しない場合に、教師はどのようにこれに対処しているか。(3) 生徒の表情には生き生きとした学習意欲が見られるか。
- (4) 個々の学習意欲を消化することのできる生徒とできない生徒の比率はどうか。

【結果分析】

- (1) 予定した指導内容の定着化が見られたのはどこか。
- (2) 誤りの傾向が見られるのはどこか。また原因は何か。
- (3) 生徒は英語を実際に使ってみたいという気持ちを持つようになったか。

MEMO

【東中学校 井田 宗宏】